

地域のみなさんと医療を結ぶ。阿蘇立野病院のコミュニケーションマガジン

春号

Spring No.

# たての日和

No. 19

医療法人社団 順幸会  
阿蘇立野病院 発行

TATENO BIYORI

健診センター

健診カ



Column 19

「お陰様」と  
感謝の念で中する

# 「お陰様」

陽に向かいながらも謙虚さを

新たな令和5年度を迎えました。4月1日には希望に燃える新入社員8名中4名を迎えて恒例の花見を昨年に続き晴天の下、当院駐車場にて開催することができました。有難いことです。

新春号でも述べたように(きぼう)の今年は、「万事筋道を立てて物を考え、処理していく。それを誤ると混乱し、あるいはご破算にならぬとも限らない」年だそうです。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、5月8日より第5類感染症に移行するのは周知のことだと思います。肅々と対応するだけです。

草木が茂る一方で根がはびこるよう、癸卯の今年は陽に向かっています。4千年の歴史をもつ易經では「中する」重要性を説いています。中とは、相待(対)する陽と陰とが反応して新しいものを創ることだそうです。決して単にバランスを取る意味ではないということに注意しなければなりません。今年は強くなつてくる陽に対しても、やはり強い陰をもつて対処しなければならないとい

うことでしょうか。すなわち謙虚さ、忍耐、柔軟、包容などの精神が大事と思われます。そこでお陰様というテーマを引用致しました。強くなつてくる陽の力に、お陰様という感謝の陰力が作用することで中することができると信じています。

今年は熊本地震から7年経過し、破壊された動線も南阿蘇鉄道の完成をもっていよいよ完全復旧します。本当に有難いことで、関係各位に感謝するばかりです。当たり前の日常にお陰様という感謝の念を忘れないうようにしたいものです。同時に、私も医療従事者はこれまでの経験を十分生かせるよう、今を用意周到にそして謙虚に行動すべきだと思います。



理事長 上村 晋一

## 副院長挨拶

この度、4月より副院長を拝命しました富田英樹です。新緑の眩しい季節となり、7年前の熊本地震や降雨災害で起きた山々の激しい崩落の爪痕も新緑に覆われ始め震災後の復興を感じる今日この頃です。甚大な被害を被った当院も地域の皆様のため「ぬくもりと安心の医療」を提供すべく病院一丸となって鋭意努力しているところです。地域の医療機関等とも連携を深め、今後も信頼される病院として医療を提供出来るよう尽力して参ります。

副院長 富田 英樹



## TATENO INFORMATION

新入社員  
ご紹介  
New staff

地域の皆さん、これからどうぞよろしくお願ひいたします！



看護師  
浅見 ゆきの



看護師  
高木 雪月



看護師  
嶋津 舞美



准看護師  
小見田 紗菜



理学療法士  
山部 大稀

## お花見

Cherry-blossom viewing



## 2023年春の お花見会

【当院イベント】

4月1日、当院イベントの花見会を開催しました。今年はコロナの感染状況も落ち着いていたため、久しぶりに職員・ご家族参加のもと、バーベキューをしながら花見を楽しみました。他部署の職員や新入職員の方々との交流へ向けて親睦を深める良い機会となりました。

## 災害時を想定した訓練

【防災訓練】

3月18日に防災訓練を実施しました。今回は、平成28年に経験した熊本地震と同規模の地震が日本に発生した想定で、被災患者さんへの対応及び入院患者さんの安全確保、災害対策本部活動を中心に訓練を行いました。被災経験医療機関として、地域の皆様のお役に立てる体制つくりを進めていきたいと思います。



防災訓練  
emergency drill

## TATENO INFORMATION

広報  
委員会  
public relations

## 院内アナウンスを行っています

【広報委員会】

頑張りたいと思います。  
添った広報活動ができるよう  
頑張りたいと思います。  
担当の病院として地域に寄り  
発信しています。地域医療を  
報や先駆者の方々の言葉を  
業務に取り組めるよう朝礼  
前の時間を使い、その日の情  
が少しでも心に余裕を持つ  
行っています。職員一人ひとり  
広報委員会では職員を対象  
とした院内アナウンス活動を



### 阿蘇立野病院の理念



### 「ぬくもりと安心の医療」

ぬくもりと安心の職場であり、ぬくもりと安心の医療を  
提供できる病院であることを目指します。



#### 基本方針

- ・私達は、親しみと温かい身内の心で患者さんをお迎えします。
- ・私達は、患者さん中心の誰からも信頼される病院をめざします。
- ・私達は、自己研鑽に務め、チーム医療を充実し、質の高い医療を提供します。
- ・私達は、医療・福祉を通じて、地域の文化・環境を大切にします。
- ・私達は、生活を共に考え、病気の治療ばかりでなく、予防にも努めます。

#### 患者さんの権利

- ・人間として尊重される権利
  - ・知る権利と自己決定の権利
  - ・プライバシーを尊重される権利
  - ・病気やその治療方法及び保険や予防について学習する権利
  - ・医療従事者とともに医療改善の活動に参加する権利
- 私たちは、患者さんの  
権利を尊重する  
医療の実現に努めます。

病院機能

- 一般外来 ●救急外来
- 人工透析 17床
- 入院50床(地域包括50床)
- 院内リハビリ(PT・OT・ST) ●通所リハビリ
- 訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ
- 健診センター ●自由診療

入院受入れ可能項目

- レスピレーター管理(要相談) ●気管切開
- 経管栄養(鼻腔栄養・胃ろう栄養)
- がん疼痛麻薬使用 ●終末期看取り
- リハビリ PT・OT・ST ●レスパイト入院(要相談)
- 認知症(要相談) ●透析 ●転院継続療養
- 当日入院・土日転院受入れ相談・Key不在の方受入れ



阿蘇立野病院

ASO TATENO Hospital

阿蘇南部地域在宅医療サポートセンター

〒869-1401 熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字立野 185-1

☎ 0967-68-0111 阿蘇立野病院

検索

